

農山漁村地域整備計画 事前評価調書

◆計画の概要

計画の名称	佐賀県漁港海岸堤防等老朽化対策事業計画
計画策定主体	佐賀県
対象市町村	唐津市、伊万里市、鹿島市、太良町
計画の期間	平成29年度～令和3年度(5年間)
計画の目標	海岸保全施設の長寿命化計画を策定し、対策を実施することで施設の長寿命化を図りつつ、海岸堤防等の老朽化対策を推進し、人命や資産を防護するとともに、維持管理・更新に係るトータルコストを縮減し、費用の平準化を図る。
評価指標	<p>・海岸保全施設の長寿命化計画策定により、予防保全型の維持管理を導入し、必要な防護機能を確保し、維持管理・更新にかかるライフサイクルコストの平準化を図る。 【長寿命化計画策定海岸 0(H28)→ 24漁港海岸(H32) 策定率 0%(H28) → 100%(H32)】</p> <p>・1漁港海岸において海岸保全施設の老朽化対策を実施し、必要な防護機能を確保するとともに施設の長寿命化を図る。</p>

◆評価

項目	評価項目	評価	説明
目標の妥当性	1 関連する計画との整合が図れているか。	○	社会資本整備重点計画(H28～H32)及び佐賀県総合計画2019と整合性が図られている。
	2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか。	○	漁港漁村の安全の確保といった漁港海岸保全施設整備の維持管理を適切に対応している。
	3 対象事業の事業内容が目標と指標に密接に関連しているか。	○	事業内容と目標・指標は密接に関連している。
整備計画の効果・効率性	1 事後評価ができる適切な指標となっているか。	○	事業完了時に策定の有無が確認できる。
	2 対象事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか。	○	指標は、事業目的に合致しており、事業実施により発現する効果となっている。
整備計画の実現可能性	1 円滑な事業執行の環境が整っているか。	○	地域住民、地元漁協との合意形成が図られており、事業の実施が可能である。
	2 地元の機運が醸成されているか。	○	地元漁協の早期実施の要望が強い。

◆評価結果

評価1	○	事業を実施	評価基準	評価1は、全項目に○印がついている。
評価2		計画の見直し		評価2は、1項目でも×印がついている。